

社会資本総合整備計画 事後評価書（案）

計画の名称	あびこのうらおいと安心を支える下水道整備事業の効率的推進		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32(令和2)年度 (5年間)	交付対象	我孫子市
計画の目標	下水道整備により、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。		

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 整備面積を1,279ha（H28当初）から1,334ha（H32(R2)末）に増加させることにより、下水道処理人口普及率を82.7%（H28当初）から85.0%（H32(R2)末）に増加させる。 下水道ストックマネジメント計画の策定達成率を0.0%（H28当初）から100.0%（H32(R2)末）とする。 		
----------------	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32(R2)末)	
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	82.7%	84.1%	85.4%	当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等に関連する整備計画と一体的に実施する。
② 下水道ストックマネジメント計画の策定率 下水道ストックマネジメント計画策定済/下水道ストックマネジメント計画策定数(100%)	0.0%	50.0%	100.0%	

全体事業費 上段：計画 下段：実績	合計 (A+B+C)	549.0百万円 420.9百万円	A	549.0百万円 420.9百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	—
----------------------	---------------	----------------------	---	----------------------	---	---	---	---	---------------------------	---

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
内部評価により実施した事後評価（案）に対し、市民の意見を反映させるため、パブリックコメントによる意見募集を行う。	令和3年7月
	公表の方法
	我孫子市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度） 上段：計画 下段：実績					全体事業費（百万円）		備考	
									H28	H29	H30	R1	R2	計画	実績		
A-1	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第4処理分区流域幹線接続（未普及解消）	污水管 φ=500mm L=12m	我孫子市							100.0	31.5	
A-2	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	第5処理分区の污水幹線整備（未普及解消）	未執行	我孫子市							27.0	0.0	
A-3	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	第5処理分区の污水枝線整備（未普及解消）	污水管 φ=200mm L=643m	我孫子市							75.0	53.2	
A-4	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第2処理分区の污水枝線整備（未普及解消）	污水管 φ=200mm L=130m	我孫子市							19.0	17.3	
A-5	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第4処理分区の污水枝線整備（未普及解消）	実施設計	我孫子市							25.0	18.2	
A-6	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第6処理分区の污水枝線整備（未普及解消）	污水管 φ=200mm L=240m	我孫子市							41.0	41.9	
A-7	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第7処理分区の污水枝線整備（未普及解消）	污水管 φ=200mm L=1,219m	我孫子市							142.0	143.8	
A-8	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	下水道ストックマネジメント計画策定(改築更新)	下水道ストックマネジメント計画策定業務	我孫子市							120.0	115.0	
合計													549.0	420.9			

- B 関連社会資本整備事業・・・・・・・・・・該当なし
- C 効果促進事業・・・・・・・・・・該当なし
- D 社会資本整備円滑化地籍整備事業・・・該当なし

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・下水道未普及地区において計画的な下水道整備を進め、下水道処理人口普及率を82.7% (H28当初)から84.6% (H32 (R2) 末)に増加させ、未普及地区の解消を図った。 ・下水道施設の今後の老朽化の進展状況を考慮しながら計画的な点検・調査や修繕・改築を実施するため、「下水道ストックマネジメント計画」を策定 (0.0% (H28当初)から100.0% (H32 (R2) 末)) し、今後の修繕・改築需要等について整理した。 		
II 定量的指標の達成状況	指標① (下水道 処理人口普及 率)	最終目標値	85.4%	目標値と実績値 に差が出た要因 優先順位等の見直しにより未執行となった事業はあったものの、概ね順調に進捗している。 実績値が目標値を下回った理由としては、目標値の設定にあたり、国立社会保障・人口問題研究所による総人口の減少率 を策定当初の総人口へ乗じて推計したが、当該推計値が実際の総人口を大幅に下回ったことによる。
		最終実績値	84.6%	
	指標① (下水道 ストックマネジ メント計画の策 定率)	最終目標値	100.0%	
		最終実績値	100.0%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項 (今後の方針等)				
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き下水道未普及地区において計画的な下水道整備を進め、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 				

社会資本総合整備計画 事後評価書（案）

計画の名称	あびこのうらおいと安心を支える下水道整備事業の効率的推進（重点計画）																							
計画の期間	平成30年度～平成32(令和2)年度（5年間）	交付対象	我孫子市																					
計画の目標	下水道整備により、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																							
計画の成果目標（定量的指標）	・整備面積を1,279ha（H28当初）から1,334ha（H32(R2)末）に増加させることにより、下水道処理人口普及率を82.7%（H28当初）から85.0%（H32(R2)末）に増加させる。																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 60%;"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">備考</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当初現況値 (H28当初)</td> <td style="text-align: center;">中間目標値 (H30末)</td> <td style="text-align: center;">最終目標値 (H32(R2)末)</td> </tr> <tr> <td>① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）</td> <td style="text-align: center;">82.7%</td> <td style="text-align: center;">84.1%</td> <td style="text-align: center;">85.4%</td> <td>当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。</td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32(R2)末)	① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	82.7%	84.1%	85.4%	当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																				
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32(R2)末)																					
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	82.7%	84.1%	85.4%	当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。																				
全体事業費 上段：計画 下段：実績	合計 (A+B+C)	864.0百万円 176.7百万円	A	864.0百万円 176.7百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	—												

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
内部評価により実施した事後評価（案）に対し、市民の意見を反映させるため、パブリックコメントによる意見募集を行う。	令和3年7月
	公表の方法
	我孫子市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）上段：計画 下段：実績					全体事業費（百万円）		備考
									H28	H29	H30	R1	R2	計画	実績	
A-1	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	第5処理分区の汚水幹線整備（未普及解消）	舗装復旧	我孫子市			■■■■			11.0	15.3	
A-2	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	第4処理分区の汚水枝線整備（未普及解消）	未執行	我孫子市						151.0	0.0	
A-3	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	第5処理分区の汚水枝線整備（未普及解消）	汚水管 φ=200mm L=374m	我孫子市			■■■■			267.0	80.5	
A-4	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第2処理分区の汚水枝線整備（未普及解消）	舗装復旧	我孫子市			■■■■			7.0	2.8	
A-5	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第4処理分区の汚水枝線整備（未普及解消）	未執行	我孫子市						101.0	0.0	
A-6	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第7処理分区の汚水枝線整備（未普及解消）	汚水管 φ=200mm L=469m	我孫子市			■■■■			274.0	40.6	
A-7	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	第10処理分区の汚水枝線整備（未普及解消）	汚水管 φ=200mm L=289m	我孫子市			■■■■			27.0	19.1	
A-8	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	北部第2処理分区の汚水幹線整備（未普及解消）	実施設計	我孫子市						26.0	18.4	
合計												864.0	176.7			

- B 関連社会資本整備事業・・・・・・・・・・該当なし
- C 効果促進事業・・・・・・・・・・該当なし
- D 社会資本整備円滑化地籍整備事業・・・該当なし

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・下水道未普及地区において計画的な下水道整備を進め、下水道処理人口普及率を82.7% (H28当初)から84.6% (H32 (R2)末)に増加させ、未普及地区の解消を図った。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 処理人口普及 率）	最終目標値	85.4%	目標値と実績値 に差が出た要因	優先順位等の見直しにより未執行となった事業はあったものの、概ね順調に進捗している。 実績値が目標値を下回った理由としては、目標値の設定にあたり、国立社会保障・人口問題研究所による総人口の減少率 を策定当初の総人口へ乗じて推計したが、当該推計値が実際の総人口を大幅に下回ったことによる。
		最終実績値	84.6%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
・引き続き下水道未普及地区において計画的な下水道整備を進め、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。					